

平成30年人口動態統計の概況（秋田県分）

令和元年6月7日
健康づくり推進課

秋田県の平成30年1月～12月の人口動態統計月報年計（概数）の状況は、次のとおりです。

1 出生

- ・出生数は、5,040人で昨年の5,396人より356人の減少。
- ・出生率は、人口千対5.2で昨年の5.4より0.2ポイント減少。
〔全国は7.4 全国順位47位（平成7年以来、24年連続）〕
- ・1人の女性が一生涯に産む子供の数を表す合計特殊出生率は、1.33で昨年の1.35より0.02ポイントの減少。
〔全国は1.42 全国順位42位（昨年40位）〕

2 死亡

- ・死亡者数は、15,431人で昨年の15,425人より6人の増加。
- ・死亡率は、人口千対15.8で昨年の15.5より0.3ポイントの増加。
〔全国は11.0 全国順位1位（7年連続）〕

(1)がん（悪性新生物＜腫瘍＞）

- ・死亡者数は、4,147人で昨年の4,099人より48人の増加。
- ・死亡率は、人口10万対424.0で昨年の413.2より10.8ポイントの増加。
〔全国は300.7 全国順位1位（平成9年以来、22年連続）〕

(2)心疾患

- ・死亡者数は、2,091人で昨年の2,086人より5人の増加。
- ・死亡率は、人口10万対213.8で昨年の210.3より3.5ポイントの増加。
〔全国は167.6 全国順位11位（昨年10位）〕

(3)脳血管疾患

- ・死亡者数は、1,541人で昨年の1,615人より74人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対157.6で昨年の162.8より5.2ポイントの減少。
〔全国は87.1 全国順位2位（昨年1位）〕

(4) 自殺

- ・死亡者数は、199人で昨年の242人より43人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対20.3で昨年の24.4より4.1ポイントの減少。
〔全国は16.1 全国順位4位(昨年1位)〕

(5) 血管性及び詳細不明の認知症

- ・死亡者数は、310人で昨年の302人より8人の増加。
- ・死亡率は、人口10万対31.7で昨年の30.4より1.3ポイントの増加。
〔全国は16.5 全国順位2位(昨年1位)〕

3 乳児(生後1年未満)死亡

- ・死亡者数は、13人で昨年の18人より5人の減少。
- ・死亡率は、出生千対2.6で昨年の3.3より0.7ポイントの減少。
〔全国は1.9 全国順位2位(昨年2位)〕

4 周産期死亡

- ・死亡者数は、23人で昨年の22人より1人の増加。
- ・死亡率は、出産千対4.5で昨年の4.1より0.4ポイントの増加。
〔全国は3.3 全国順位3位(昨年8位)〕

5 自然増減

- ・出生数から死亡数を減じた自然増減数は△10,391人。昨年の△10,029人より更に362人の減少。
- ・自然増減率は人口千対△10.6で昨年の△10.1より更に0.5ポイントの減少。
〔全国は△3.6 全国順位47位(7年連続)〕

6 婚姻

- ・婚姻数は、3,052組で昨年の3,311組より259組の減少。
- ・婚姻率は、人口千対3.1で昨年の3.3より0.2ポイントの減少。
〔全国は4.7 全国順位47位(平成12年以来、19年連続)〕

7 離婚

- ・離婚数は、1,246組で昨年の1,366組より120組の減少。
- ・離婚率は、人口千対1.27で昨年の1.38より0.11ポイント減少。
〔全国は1.68 全国順位46位(昨年43位)〕